

**PROFILE**  
1930年生まれ。1945年より熊本。30年続いてきた活動の功績を認められ、2010年に内閣総理大臣賞受賞。

取材担当  
熊本大学4年  
西野結

「今日の気づきが明日への一歩」  
男女共同参画を地域に広げ、後世に伝えたい

一男女共同参画活動交流協議会とは？

中山 職域団体や任意団体など、20以上の団体で構成されています。それぞれの団体が男女共同参画社会の実現のためにさまざまな取り組みをしており、年に3つの事業を実施しています。そのうちの一つが男女共同参画フォーラムです。また、熊本市女性リーダー協議会として、年に1回高校生や大学生を主軸に、広く男女共同参画について考えるシンポジウムを開催しています。

一活動のきっかけは何ですか。

中山 女学校を卒業後に就職し、25年間勤めました。その間に結婚、出産。子育てしながら管理職も経験しました。会社の理解があり働き方には恵まれていましたが、賃金面では男女格差を感じていました。しかし当時は「女だから」と諦めの方が優っていたと思っています。退職後はゆっくりしたいと考えていましたが、半年もしないうちに「これからの人生、このままでいいのだろうか…」と、悶々とするようになりました。そのような時に、婦人大学講座開講の記事を新聞で見つけて受講。女性の歴史を学ぶことで社会を見る目が大きく変わりました。女性はもっと自立し、社会参加が必要ではないかと強く思うようになりました。この学びに刺激を受け、生涯学習活動『567の会』を設立したのが私の原点だと思います。

一30年間、活動を継続してこられた原動力はなんですか？

2010年	2009年	2000年	1997年	1990年	1985年	1981年	1956年
内閣総理大臣賞受賞	男女共同参画社会づくり功労者として	熊本市女性リーダー協議会委員	熊本市女性リーダー協議会設立	熊本市女性リーダー協議会設立	大蔵省税制モニター(3年間)	財務省財務行政モニター(18年間)	生涯学習活動567の会を設立、会長
税理士事務所勤務を経て企業の経理事務に就任、後に管理職を務める	熊本市女性リーダー協議会設立	熊本市女性リーダー協議会設立	熊本市女性リーダー協議会設立	熊本市女性リーダー協議会設立	熊本市女性リーダー協議会設立	熊本市女性リーダー協議会設立	熊本市女性リーダー協議会設立

輝きの軌跡  
中山敏子さんのキャリアストーリー



熊本県男女共同参画活動交流協議会  
熊本市中央区帯山7-17-95  
TEL : 096-382-3684

中山 「自分が学んだ事を伝えたい。女、男という垣根を取り払い対等な社会人として暮らしやすい社会・男女共同参画を地域に広げて後世に伝えていきたい」という思いが原動力の一つで、かつ永遠のテーマです。

一女子学生にアドバイスを。

中山 「今日の気づきが明日への一歩」と、私は考えます。男女共同参画は難しく、なかなか進みません。それでも日々の気づきの中から明日へつながることがあり、今日まで歩

できました。皆さんはそれぞれに個性や能力という素晴らしい宝を持っています。その宝を生かし、時代や社会の雰囲気にならず目の前の道を切り開いてほしいと願っています。



学び・気づくことで、社会を見る目が変わります。気づき行動し、自分らしく能力を発揮してください！

PROFILE

1930年生まれ。1945年より熊本。30年続いてきた活動の功績を認められ、2010年に内閣総理大臣賞受賞。

取材担当  
熊本大学4年  
西野結

「今日の気づきが明日への一歩」  
男女共同参画を地域に広げ、後世に伝えたい

一男女共同参画活動交流協議会とは？

中山 職域団体や任意団体など、20以上の団体で構成されています。それぞれの団体が男女共同参画社会の実現のためにさまざまな取り組みをしており、年に3つの事業を実施しています。そのうちのひとつが男女共同参画フォーラムです。また、熊本市女性リーダー協議会として、年に1回高校生や大学生を主軸に、広く男女共同参画について考えるシンポジウムを開催しています。

一活動のきっかけは何ですか。

中山 女学校を卒業後に就職し、25年間勤めました。その間に結婚、出産。子育てしながら管理職も経験しました。会社の理解があり働き方には恵まれていましたが、賃金面では男女格差を感じていました。しかし当時は「女だから」と諦めの方が優っていたと思っています。退職後はゆっくりしたいと考えていましたが、半年もしないうちに「これからの人生、このままでいいのだろうか…」と、悶々とするようになりました。そのような時に、婦人大学講座開講の記事を新聞で見つけて受講。女性の歴史を学ぶことで社会を見る目が大きく変わりました。女性はもっと自立し、社会参加が必要ではないかと強く思うようになりました。この学びに刺激を受け、生涯学習活動『567の会』を設立したのが私の原点だと思います。

一30年間、活動を継続してこられた原動力はなんですか？

2010年	2009年	2000年	1997年	1990年	1985年	1981年	1956年
内閣総理大臣賞受賞	男女共同参画社会づくり功労者として	熊本市女性リーダー協議会委員	熊本市女性リーダー協議会設立	熊本市女性リーダー協議会設立	大蔵省税制モニター(3年間)	財務省財務行政モニター(18年間)	生涯学習活動567の会を設立、会長
税理士事務所勤務を経て企業の経理課に就職、後に管理職を務める							

輝きの軌跡  
中山敏子さんのキャリアストーリー



熊本県男女共同参画活動交流協議会  
熊本市中央区帯山7-17-95  
TEL : 096-382-3684

中山 「自分が学んだ事を伝えたい。女、男という垣根を取り払い対等な社会人として暮らしやすい社会・男女共同参画を地域に広げて後世に伝えていきたい」という思いが原動力の一つで、かつ永遠のテーマです。

一女子学生にアドバイスを。

中山 「今日の気づきが明日への一歩」と、私は考えます。男女共同参画は難しく、なかなか進みません。それでも日々の気づきの中から明日へつながることがあり、今日まで歩

できました。皆さんはそれぞれに個性や能力という素晴らしい宝を持っています。その宝を生かし、時代や社会の雰囲気にならず目の前の道を切り開いてほしいと願っています。



学び・気づくことで、社会を見る目が変わります。気づき行動し、自分らしく能力を発揮してください！